

春季県体連絡事項

1 組み合わせについて

【団体戦】

- ①県新人大会の成績をもとに、4シードまで支部単位でシードする。その位置へ支部予選の順位を優先して当てはめる。
- ②支部対抗を基本に考えて、同一支部の1・2位を左右のブロックに分ける。
- ③山口支部女子と下関支部女子は4つの山に振り分ける。

【個人戦】

- ①県新人大会の成績をもとに、4シードまで支部単位でシードする。その位置へ支部予選の順位を優先して当てはめる。
- ②支部対抗を基本に考えて、同一支部の1・2位を左右ブロックに分ける。
- ③山口支部女子と下関支部女子は8つの山へ振り分ける。
(配慮事項)同一校が決勝戦まであたらないように配慮する。

2 大会日程について

- ・大会会場は、2日とも下関市体育館で、開場は8時です。
- ・受付を1日目の8時30分までに、本部にて済ませてください。
- ・監督の方は1日目の8時30分から、監督会議を行います。(1階倉庫内)
- ・1日目に団体戦の全てと個人戦の一部を行います。2日目は男女とも個人戦のベスト16から行います。
- ・団体戦個人戦とも、順位決定戦(3位決定戦)を行います。(県選手権大会シードを決めるため)
- ・タイムテーブルと組合せを送りますので、よく確認をしてください。個人戦は流し込みで行います。なお、タイムテーブルについては当日の試合の進行状況に合わせて、変更していきます。

3 ルールについて

- ・平成31年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程によって行います。ただし、時間の関係で11点での60秒のインターバルは、団体戦の準決勝、決勝、3位決定戦および個人戦の準々決勝、準決勝、決勝、3位決定戦のみで採用します。60秒インターバルの間、選手はコートから離れることはできません。連続する試合については、最低10分は間をとります。
- ・団体戦ではベンチの横にコーチング席を設けます。個人戦ではコーチング席のみを設けます。
- ・ゲーム中、シャトルがインプレーでないときのアドバイスは可能ですが、必ずコーチング席に座って行ってください。また、2Fギャラリー等からのアドバイスは禁止です。
- ・審判の判定に「抗議」や「異議」を唱えることは一切認められません。審判員の判定に対して疑問がある場合には、次のサービスがなされる前に個人戦ではプレーヤーが、団体戦では当該プレーヤーと監督に限り「質問」をすることができます。
- ・団体戦のベンチは移動しません。団体戦・個人戦ともコーチング席は移動します。
- ・給水は、インターバル間のみとし、スクイズボトルまたはペットボトルを使用してください。

4 監督と引率者、外部指導者(コーチ)のベンチ(コーチング席)入りについて

- ・原則として、出場校の教員(部活動指導員を含む)が監督・引率を行います。ただし、県中体連に登録している外部指導者は引率並びにベンチ(コーチング席)に座ることが可能です。引率教員がつかない場合、他の出場校の監督に、監督依頼を行ってください。本大会では依頼監督もベンチに座ることができません。
- ・監督、マネージャーまたは外部指導者(コーチ)、選手は、本大会が山口県の中学校生徒を基盤とした学校教育活動下での大会であることを認識し、その歴史的な意義や品位を保つために、服装等を整えるとともに、大会運営に協力してください。

※公認審判員規定では、次のようになっています。

- ・コーチは、マッチ(試合)にふさわしい服装で臨む事
シャツ・ポロシャツ・ブラウス、長ズボンまたはスカートとし、ジーンズやビーチスタイル、パミュダ、ショーツ、スリッパとサンダルは禁止する。尚、その適否判断は大会レフェリーに委ねる。
- ・コーチは、許可されたインターバルの間を除き、指定された椅子に着席するものとし、マッチ(試合)中、コートのそばに立ってはいけません。
- ・コーチがプレーヤーの注意をそらしたり、プレーを混乱させるようなことはあってはならない。

※また、バドミントン競技規則大会運営規定では、「平成 25 年度 5 月 11 日以降の全ての大会においてモバイル機器使用による試合中のアドバイス・コーチングを禁止する」となりましたので、ご注意ください。

5 ベンチ（コーチング席）入り枠の拡大について（平成 20 年度県専門委員長会議決定事項）

○団体戦と重複出場の場合

⇒個人戦にマネージャー（申込みに記載された者）もベンチ入り可能にする。

○個人戦のみの出場の場合

⇒同一校の教員または生徒（監督者会議で希望し、承認された者）もベンチ入り可能にする。

・個人戦でのベンチ（コーチング席）入りは、以下の 3 パターンです。

どちらにも対応

①監督

外部指導者（コーチ）

団体戦と重複する場合

②監督

マネージャー（同一校の教員または生徒）

個人戦のみの場合

③監督

ベンチ入り希望者（同一校の教員または生徒）

【注】

○ベンチ（コーチング席）入りをする外部指導者（コーチ）は、1 校・1 チーム 1 名とし、他校のコーチを兼務することは認められない。また、他中学校の校長・教職員にはその資格がない。

○ベンチ（コーチング席）入りをするマネージャーは、1 校・1 チーム 1 名とする。また、申込書に記入された者とする。

○ベンチ（コーチング席）入り希望者は、1 校・1 チーム 1 名とし、同一校の教員または生徒とする。許可申請書は採用せず、監督者会議で承認する。ただし、外部指導者（コーチ）やマネージャーがいる場合は、希望できない。

6 シャトルについて

・使用シャトルは持ち寄りとします。団体 1 チームにつき 10 球、個人 1 人につき 1 球を受け付け時に本部に提出してください。（団体と個人は別・・・平成 17 年度県専門委員長会議決定事項）

・今大会の使用球は、「エアロセンサ 700（ヨネックス株式会社）」（3 番）です。

7 参加料について（県中体連）

・選手 1 人につき、500 円を当日受付で支払うこと。団体は登録人数分を支払うこと。登録人数に、生徒のマネージャーは含みません。

8 選手・マネージャー・コーチ・監督変更について

・団体戦登録選手・マネージャー・コーチ・監督で、申し込み後変更がある場合は、変更届を監督会議の前に本部に提出してください。口頭での申し込みは受け付けません。

・個人戦については選手変更を認めませんので棄権となります。

9 審判について

・主審は、1 日目の団体戦と 2 日目のすべての試合を下関市バドミントン協会の方が行います。1 日目の個人戦は同コート前試合の敗者が主審を行い、勝者が線審をします。シングルスの場合、勝者と下関補助員の 2 人で線審を行います。

・2 日目の個人戦は同コート前試合の敗者が線審を行い、勝者は何もありません。シングルスの場合、敗者と下関補助員の 2 人で線審を行います。

・団体戦は負けチームが指定された次の団体戦すべての線審を担当します。〔コート変更に注意 タイムテーブルに担当する試合を示すので確認しておくこと〕

10 その他

・昨年度の団体優勝校は、優勝旗を返還してください。男子 柳井中(柳井)、女子 柳井中(柳井)

・試合中の画像については当該生徒および関係者等（画像に写っているすべての人）の許可なく、インターネット上（動画サイト、交流サイト、掲示板等）へ公開しないようにしてください。（県中体連規程）

各中学校バドミントン部顧問様

H31. 4/26 山口県中学校体育連盟 バドミントン専門委員長

佐藤雄吾(携帯 090-6838-2051)